



# 第51期('13年1月期) 第2四半期 決算短信 補足説明資料

---

2012年9月6日

株式会社 **アルトナー**

**JASDAQ**  
Listed Company 2163

# I 第51期('13年1月期) 第2四半期 決算概要

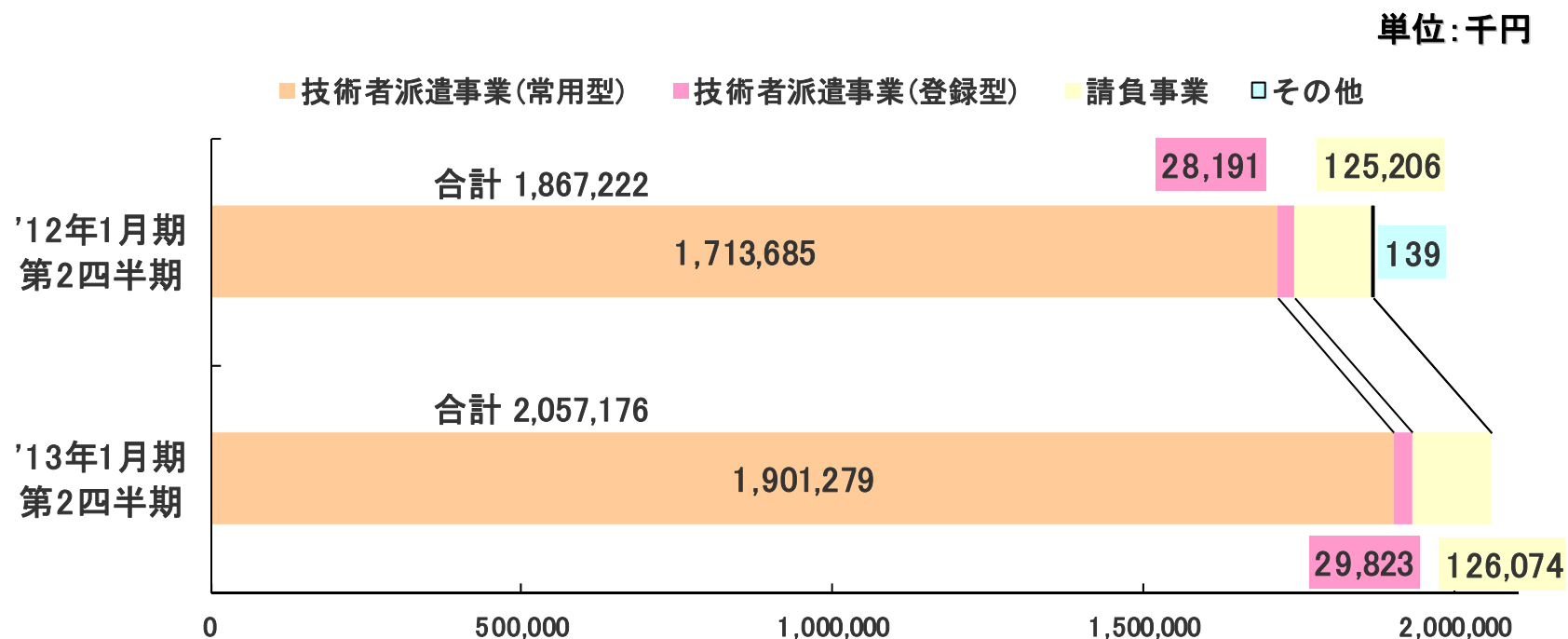
---

- 継続的な円高や欧州債務危機等の金融不安もあり、開発予算の緊縮、増員計画の圧縮等の動きも一部に見受けられる。
- 自動車業界はエコカー需要等により、総じて回復傾向にあり、組込電子部品メーカーは、スマートフォン需要に牽引され、それらの先行開発予算も堅調に推移。
- リーマンショック以降、2010年、11年、12年と、良好な市場環境にあわせて当社の業績は着実に回復基調。
- 先行きについては、欧州債務危機を背景とした海外経済の減速等により、下振れするリスクが存在しており、注視していく必要がある。

技術者単価、労働工数、稼働人員が前年同期を上回り、  
売上高は前年増減率10.2%増となる。  
稼働率が高水準で推移した影響もあり、営業利益は、  
前年増減率200.0%増、営業利益率は、11.8%となる。

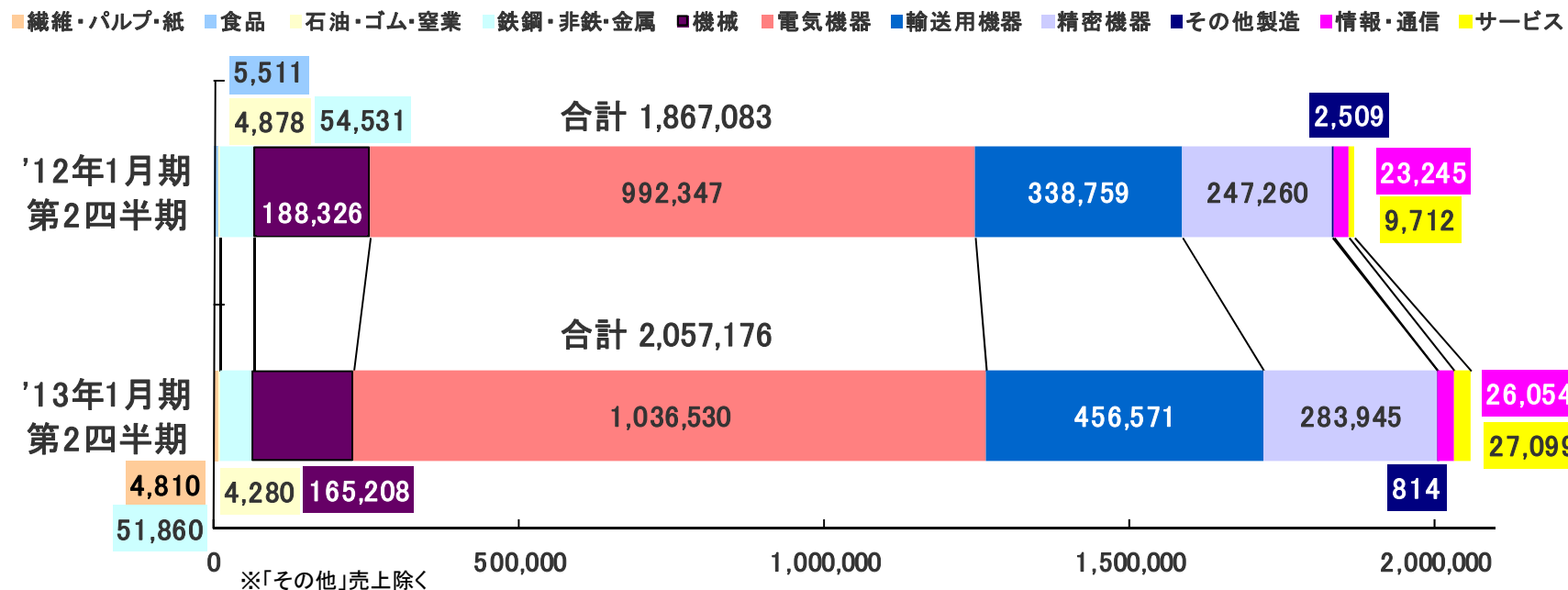
	'12年1月期 第2四半期		'13年1月期 第2四半期		前年 増減値 (千円)	前年 増減率 (%)
	実績 (千円)	百分比 (%)	実績 (千円)	百分比 (%)		
売上高	1,867,222	100.0	2,057,176	100.0	189,953	10.2
売上原価	1,331,983	71.3	1,350,419	65.6	18,436	1.4
売上総利益	535,239	28.7	706,756	34.4	171,516	32.0
販管費	454,651	24.3	464,980	22.6	10,328	2.3
営業利益	80,588	4.3	241,775	11.8	161,187	200.0
経常利益	85,131	4.6	243,739	11.8	158,607	186.3
四半期純利益	73,136	3.9	266,636	13.0	193,499	264.6

技術者派遣事業は、前年増減率10.9%増となる。  
 (■ 常用型は前年増減率10.9%増、■ 登録型は5.8%増)  
 ■ 請負事業は、前年増減率0.7%増となり、  
 全体における構成比は、6.1%となる。



全体における構成比が合計86.4%を占める  
 ■ 電気機器、■ 輸送用機器、■ 精密機器において、  
 それぞれ、前年増減率4.5%増、34.8%増、14.8%増となる。

単位:千円



# ■第51期('13年1月期) 第2四半期決算概要 顧客企業別 売上高(数値)



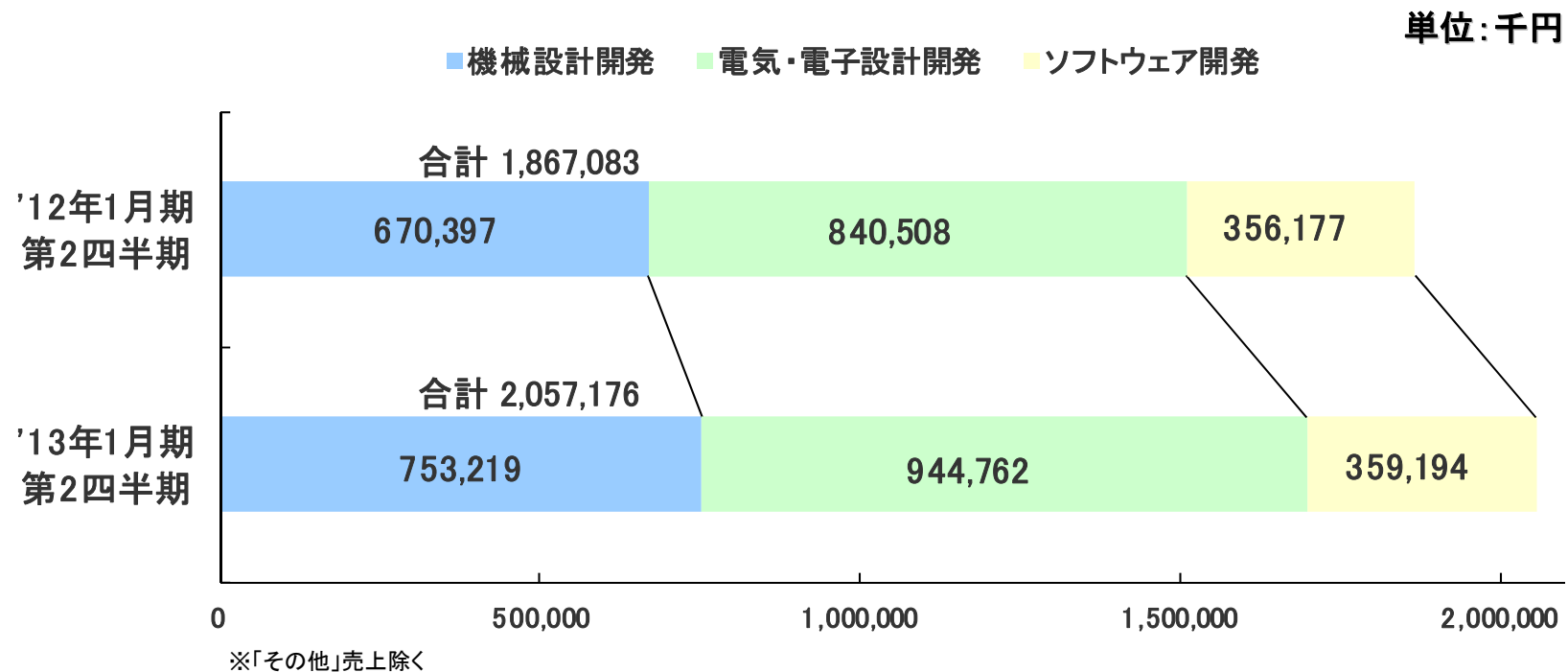
		'12年1月期 第2四半期	
		実績 (千円)	構成比 (%)
1	パナソニック	262,501	14.1
2	ニコン	157,555	8.4
3	日本信号	128,221	6.9
4	ジャトコ	81,377	4.4
5	アドヴィックス	59,898	3.2
6	小松製作所	52,364	2.8
7	矢崎部品	46,383	2.5
8	トヨタ自動車	41,548	2.2
9	富士重工業	40,977	2.2
10	三洋電機	37,995	2.0
上位10社 計		908,822	48.7
その他 計		958,261	51.3
合計 計		1,867,083	100.0

※敬称略 ※「その他」売上除く

		'13年1月期 第2四半期	
		実績 (千円)	構成比 (%)
1	パナソニック	292,529	14.2
2	ニコン	186,172	9.0
3	富士重工業	114,583	5.6
4	ジャトコ	85,358	4.1
5	トヨタ自動車	71,193	3.5
6	日本信号	69,281	3.4
7	アドヴィックス	63,956	3.1
8	矢崎部品	58,812	2.9
9	東京エレクトロン宮城	54,892	2.7
10	イビデン	53,041	2.6
上位10社 計		1,049,822	51.0
その他 計		1,007,353	49.0
全社 計		2,057,176	100.0

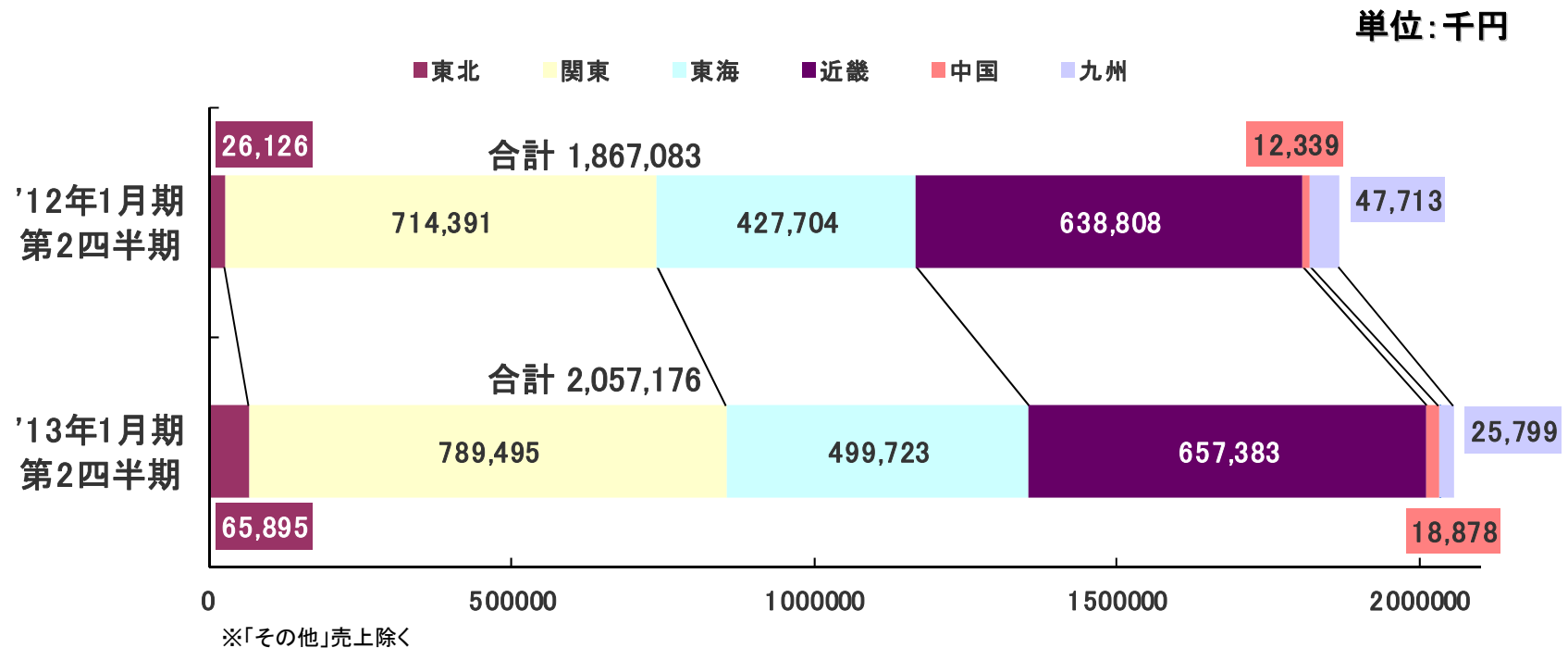
※敬称略 ※「その他」売上除く

■ 機械設計開発、 ■ 電気・電子設計開発、 ■ ソフトウェア開発は、それぞれ、前年増減率12.4%増、12.4%増、0.8%増となる。



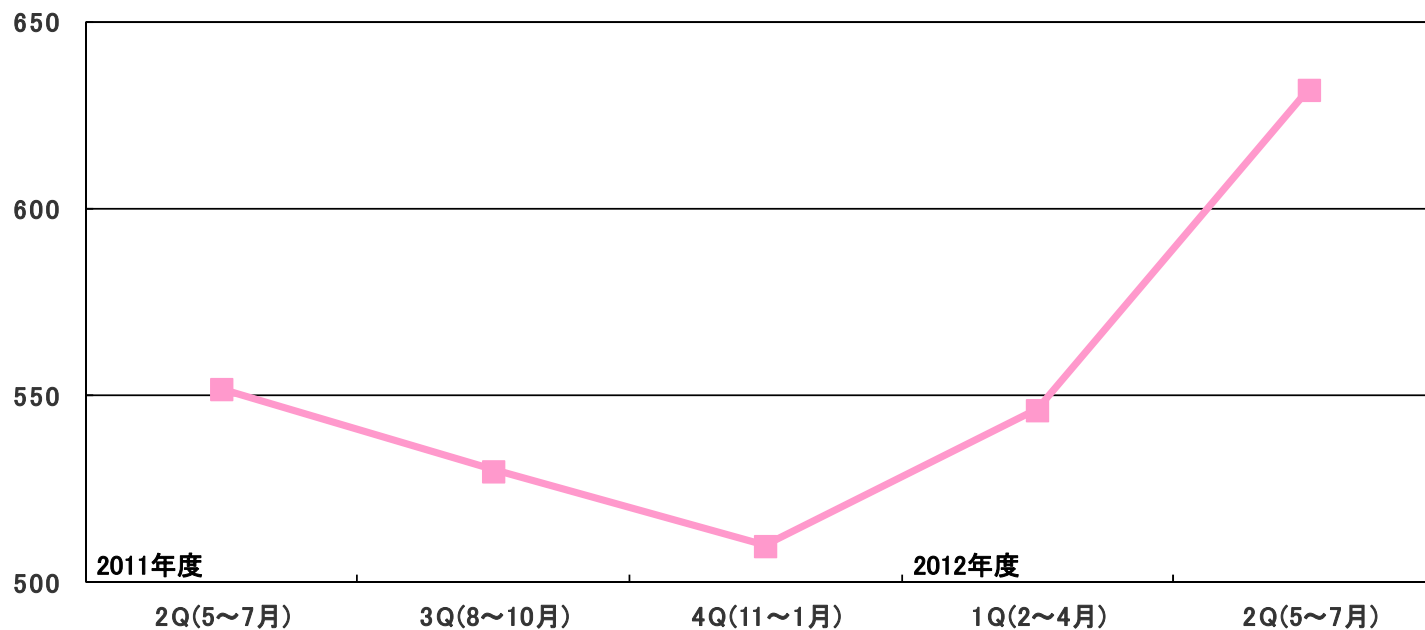


■ 関東、■ 東海、■ 近畿において、全体における構成比は、38.4%、24.3%、32.0%となる。



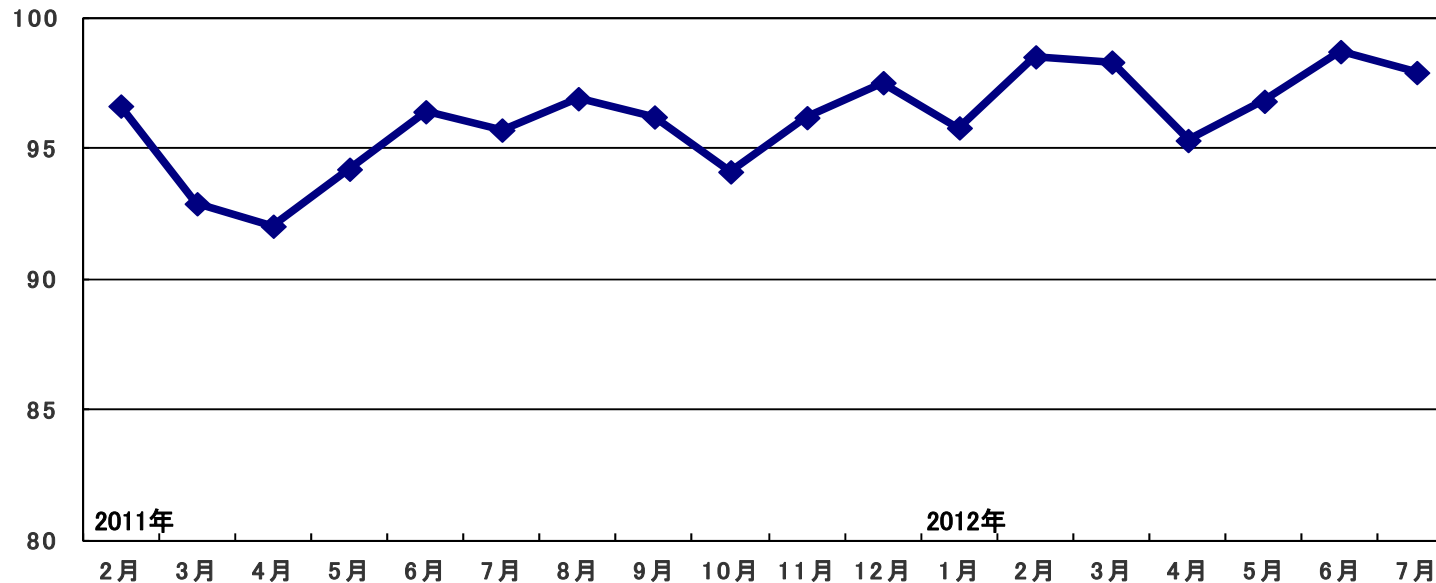
積極的に学卒技術者の採用を実施し、2012年4月入社者が162名となり、前年増減率3.9%増となる。

	'12年1月期 第2四半期 平均 (人)	'13年1月期 第2四半期 平均 (人)	前年 増減値 (人)	前年 増減率 (%)
期末技術者数	567	589	22	3.9



顧客企業の先行開発予算が堅調に推移したことに伴い、前年増減値3.0pt増となり、97.6%となる。

	'12年1月期 第2四半期 平均 (%)	'13年1月期 第2四半期 平均 (%)	前年 増減値 (pt)
稼働率	94.6	97.6	3.0



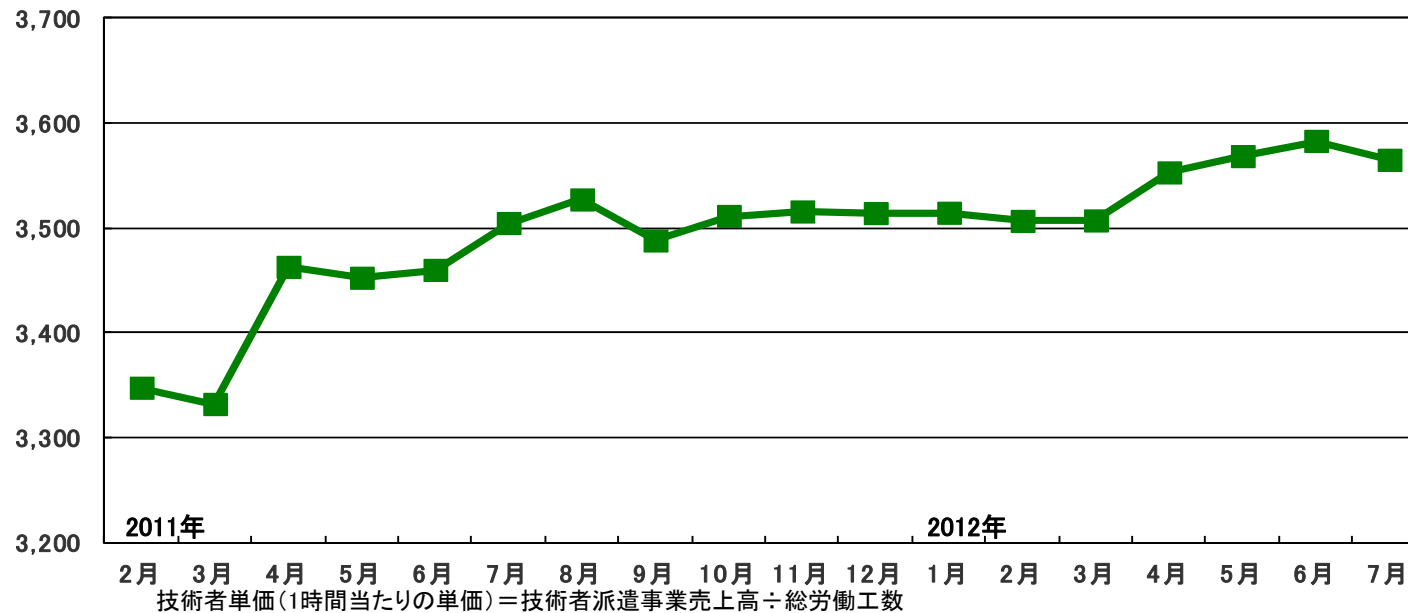
稼働率(%) = 派遣稼働人員数 ÷ 派遣対象在籍人員数

※ 新入社員等の期中入社者は、配属までは含んでおりません。

※ HR事業本部は含んでおりません。(HR事業本部…技術者の採用・研修を目的とする。)

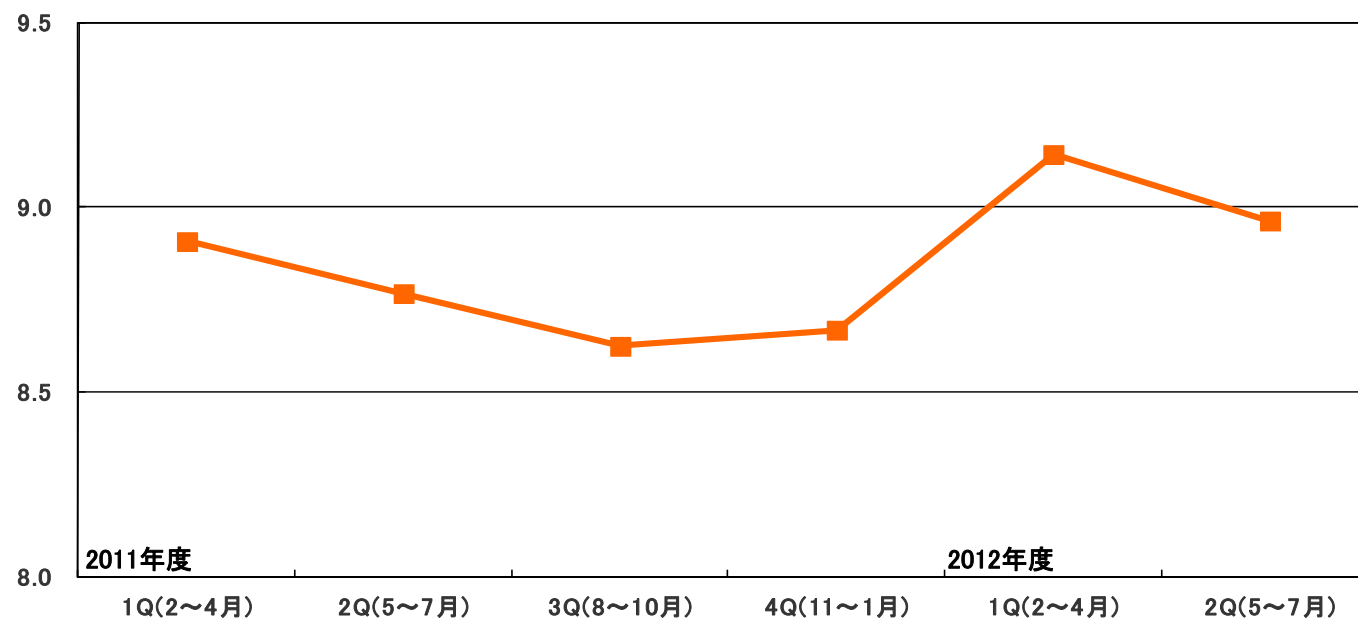
顧客企業の継続的な設計需要を背景に、  
価格交渉に努めた結果、前年増減率3.5%増となる。

	'12年1月期 第2四半期 平均 (円)	'13年1月期 第2四半期 平均 (円)	前年 増減値 (円)	前年 増減率 (%)
技術者単価	3,426	3,546	121	3.5



東日本大震災からの回復に伴い、内外工数ともに回復し、前年増減率2.4%増となる。

	'12年1月期 第2四半期 平均 (h)	'13年1月期 第2四半期 平均 (h)	前年 増減値 (h)	前年 増減率 (%)
1日当たり労働工数	8.84	9.05	0.22	2.4



## Ⅱ 第51期('13年1月期)業績予想

---

第2四半期累計期間の業績について、技術者単価、労働工数、稼働人員が当初予想を上回り、稼働率が高水準で推移したことにより、9/3に当初の予想を修正。それに伴い通期も修正。

	'13年1月期 第2四半期累計期間		増減値 (百万円)	増減率 (%)
	3/14発表 (百万円)	9/3発表 (百万円)		
売上高	1,901	2,057	155	8.2
営業利益	116	241	125	107.8
経常利益	115	243	128	110.9
当期純利益	110	266	155	140.2

	'13年1月期 通期		増減値 (百万円)	増減率 (%)
	3/14発表 (百万円)	9/3発表 (百万円)		
	3,823	3,896	73	1.9
	201	260	58	29.1
	200	261	61	30.8
	202	266	63	31.4

第2四半期実績は、業績予想(通期)に対して、  
売上高は進捗率52.8%、営業利益は進捗率92.8%、  
経常利益は進捗率93.2%、当期純利益は100.1%と順調に進捗。

	'13年1月期 通期		'13年1月期 第2四半期		通期 業績予想 進捗率 (%)
	業績予想 (百万円)	百分比 (%)	実績 (百万円)	百分比 (%)	
売上高	3,896	100.0	2,057	100.0	52.8
営業利益	260	6.7	241	11.8	92.8
経常利益	261	6.7	243	11.8	93.2
当期純利益	266	6.8	266	13.0	100.1



今期の第2四半期末配当金は、配当予想通り10円となる。  
現時点での業績予想等を考慮し、期末配当金については10円、  
年間配当金は20円となる予定。  
予想配当利回りは、5.19%(2012年7月31日／終値 時点)となる。

	年間配当金					配当利回り (%)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
'12年1月期	—	10円00銭	—	10円00銭	20円00銭	5.63
'13年1月期	—	10円00銭				
'13年1月期 (予想)			—	10円00銭	20円00銭	5.19

配当利回り(%)= 1株当たり個別配当金(合計)÷株価(期末/終値)×100

## Ⅲ 中長期的な戦略

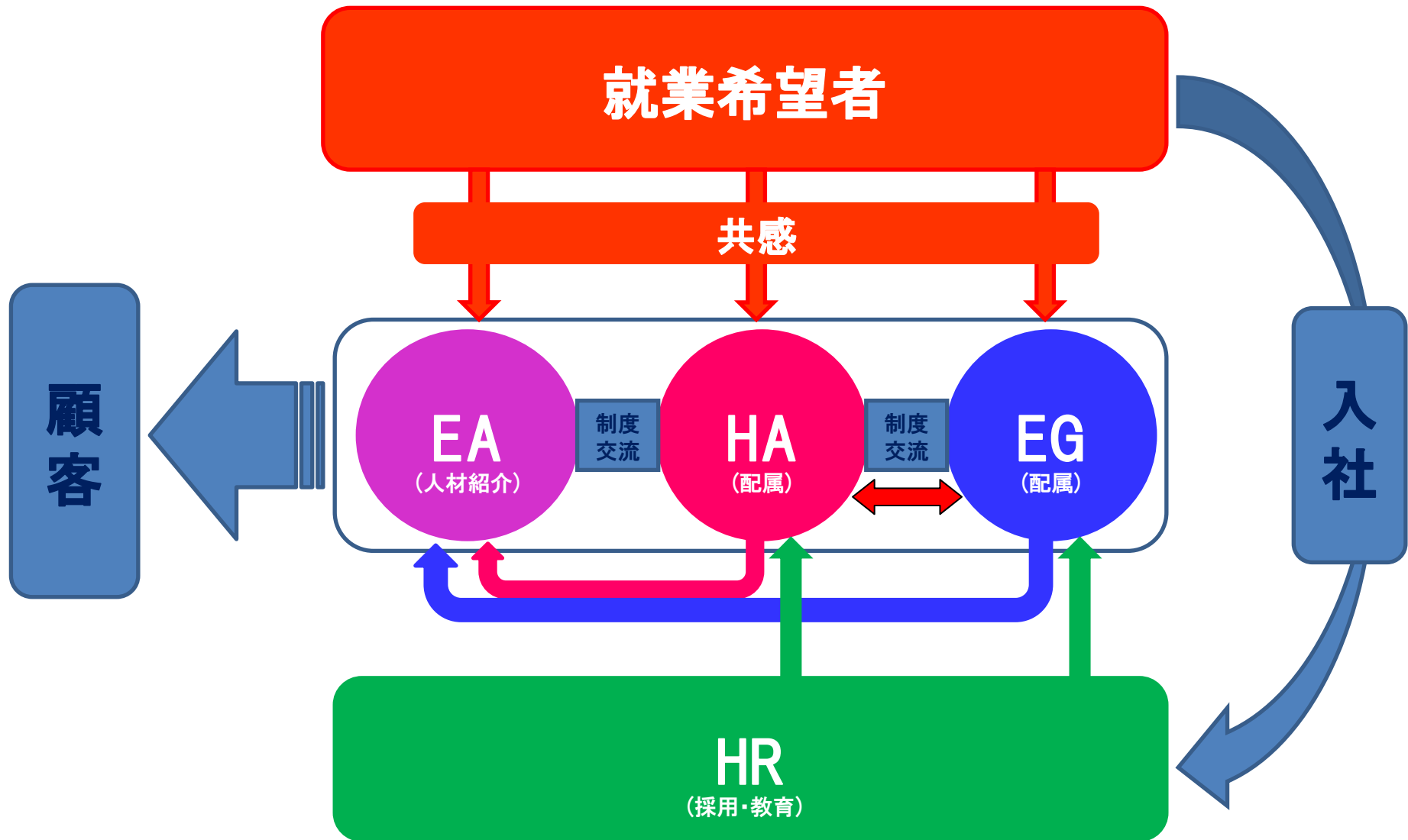
---

2013年度～新中長期計画では、  
**「より良い採用こそが、すべての入り口」**ということを明確化

アルトナーに入社した技術者が、  
どのように魅力を感じ、  
どのように価値を感じるのか。

就業希望者が、アルトナーに対して  
自分を成長させる価値を見出せるか。  
その準備を当社ができているか。

技術者の本音を捉え、  
当社の不足要件を  
解決し、より良い人材を  
獲得していく。



採  
用

- ・産業構造の転換に合わせて、化学・物理分野、衛星通信分野等の次世代成長分野へ対応。
- ・中長期的に新卒採用と一般(中途)採用の比率を1対1とする。
- ・新卒者の質の追求を図る。
- ・一般(中途)採用を急ぐため、M&Aも視野に入れて検討。

教  
育

- ・キャリアコンサルティングに基づいたキャリアプランを技術者個別に設定し、それぞれに合ったスキルアップを図る。

技術者の働き方が多様化している現在、その要望に当社の各事業本部が応えることが、技術者の定着率の向上、新卒・一般(中途)採用での当社の競争力向上に直結する。

配属

H  
A  
事業本部

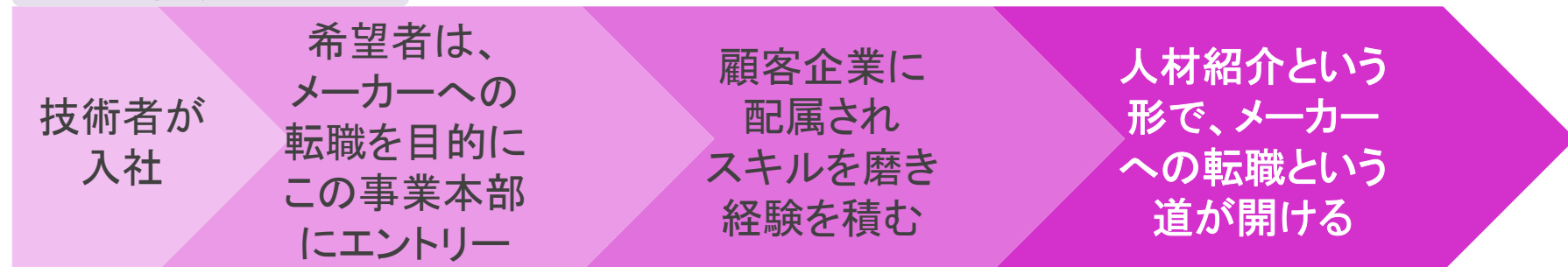
- 【対象】 より高いレベルで仕事を行い、高い報酬を目指していきたいという技術者
- 【目的】 高付加価値スキルを持って、ハイエンドの要請に応え、質の追求を目指す。

E  
G  
事業本部

- 【対象】 自分の生活基盤を大切にし、同じ勤務先、同じ地域での仕事を希望する技術者
- 【目的】 ミドルからローエンドの業務要請に応え、量の追求を目指す。

- 【対象】 アルトナーで力をつけて、いずれは転職を志向する技術者。
- 【目的】 技術者のキャリアプランに新しい選択肢を提供する。
- 【背景】 技術者の転職希望は、決して止められるものではないため、長年、潜在化していた技術者の転職ニーズを顕在化させる。

### 人材紹介フロー



採用、教育、配属、人材紹介とワンストップで、  
技術者のニーズに応じていくことが、  
「エンジニアサポートカンパニー」として、  
アルトナーが取るべき道

## IV 參考資料

---



■第51期('13年1月期) 第2四半期決算概要 事業別 売上高(数値)



	'12年1月期 第2四半期		'13年1月期 第2四半期		前年 増減率 (%)	構成比 差異 (%)
	実績 (千円)	構成比 (%)	実績 (千円)	構成比 (%)		
常用型	1,713,685	91.8	1,901,279	92.4	10.9	0.6
登録型	28,191	1.5	29,823	1.4	5.8	▲ 0.1
技術者派遣事業	1,741,877	93.3	1,931,102	93.9	10.9	0.6
請負事業	125,206	6.7	126,074	6.1	0.7	▲ 0.6
小計	1,867,083	100.0	2,057,176	100.0	10.2	0.0
その他	139	0.0	—	—	—	—
合計	1,867,222	100.0	2,057,176	100.0	10.2	—

■第51期('13年1月期) 第2四半期決算概要 業種別 売上高(数値)



	'12年1月期 第2四半期		'13年1月期 第2四半期		前年 増減率 (%)	構成比 差異 (%)
	実績 (千円)	構成比 (%)	実績 (千円)	構成比 (%)		
繊維・パルプ・紙	—	—	4,810	0.2	—	—
食品	5,511	0.3	—	—	—	—
石油・ゴム・窒業	4,878	0.3	4,280	0.2	▲ 12.3	▲ 0.1
鉄鋼・非鉄・金属	54,531	2.9	51,860	2.5	▲ 4.9	▲ 0.4
機械	188,326	10.1	165,208	8.0	▲ 12.3	▲ 2.1
電気機器	992,347	53.1	1,036,530	50.4	4.5	▲ 2.8
輸送用機器	338,759	18.1	456,571	22.2	34.8	4.1
精密機器	247,260	13.2	283,945	13.8	14.8	0.6
その他製造	2,509	0.1	814	0.0	▲ 67.5	▲ 0.1
情報・通信	23,245	1.2	26,054	1.3	12.1	0.0
サービス	9,712	0.5	27,099	1.3	179.0	0.8
合計	1,867,083	100.0	2,057,176	100.0	10.2	—

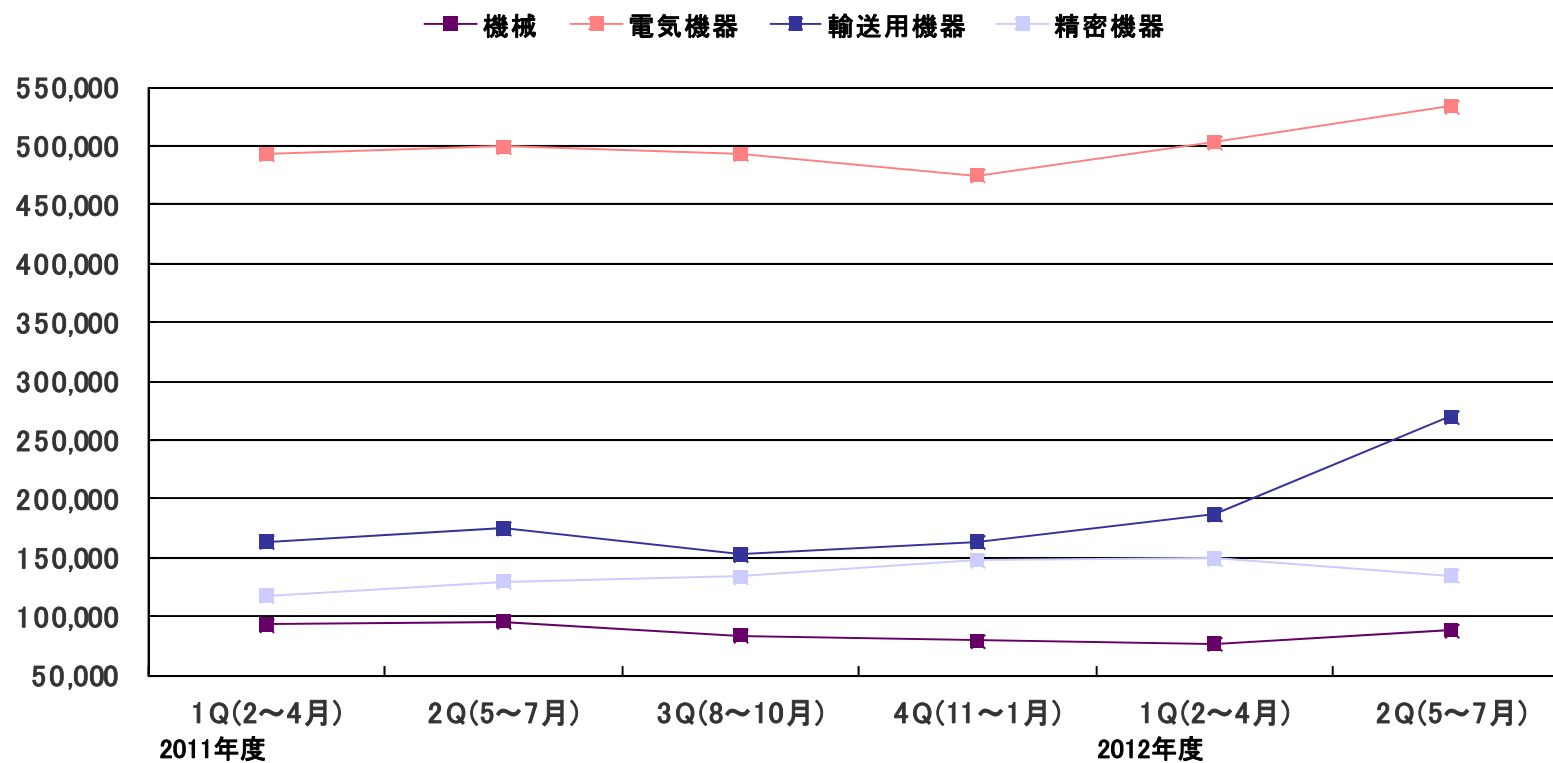
※「その他」売上除く

# 業種別売上高 四半期推移



単位:千円

	'12年1月期 第1四半期	'12年1月期 第2四半期	'12年1月期 第3四半期	'12年1月期 第4四半期	'13年1月期 第1四半期	'13年1月期 第2四半期
機械	92,714	95,612	83,953	79,178	77,063	88,145
電気機器	493,253	499,094	493,376	475,142	503,097	533,433
輸送用機器	163,730	175,029	152,338	163,641	186,910	269,661
精密機器	117,607	129,653	133,472	147,594	148,943	135,002



■第51期('13年1月期) 第2四半期決算概要 分野別 売上高(数値)



	'12年1月期 第2四半期		'13年1月期 第2四半期		前年 増減率 (%)	構成比 差異 (%)
	実績 (千円)	構成比 (%)	実績 (千円)	構成比 (%)		
機械設計開発	樹脂板金	344,861	18.5	357,955	17.4	3.8 ▲ 1.1
	機構	189,021	10.1	212,927	10.4	12.6 ▲ 0.2
	機器装置	79,046	4.2	92,559	4.5	17.1 ▲ 0.3
	解析	57,467	3.1	89,776	4.4	56.2 ▲ 1.3
機械設計開発 計	670,397	35.9	753,219	36.6	12.4 ▲ 0.7	
電気・電子設計開発	電子回路	557,658	29.9	588,125	28.6	5.5 ▲ 1.3
	半導体	46,095	2.5	48,171	2.3	4.5 ▲ 0.1
	電気機器	236,754	12.7	308,465	15.0	30.3 ▲ 2.3
電気・電子設計開発 計	840,508	45.0	944,762	45.9	12.4 ▲ 0.9	
ソフトウェア開発	制御ソフト	274,452	14.7	298,671	14.5	8.8 ▲ 0.2
	情報処理	81,724	4.4	60,523	2.9	▲ 25.9 ▲ 1.4
ソフトウェア開発 計	356,177	19.1	359,194	17.5	0.8 ▲ 1.6	
合計	1,867,083	100.0	2,057,176	100.0	10.2 —	

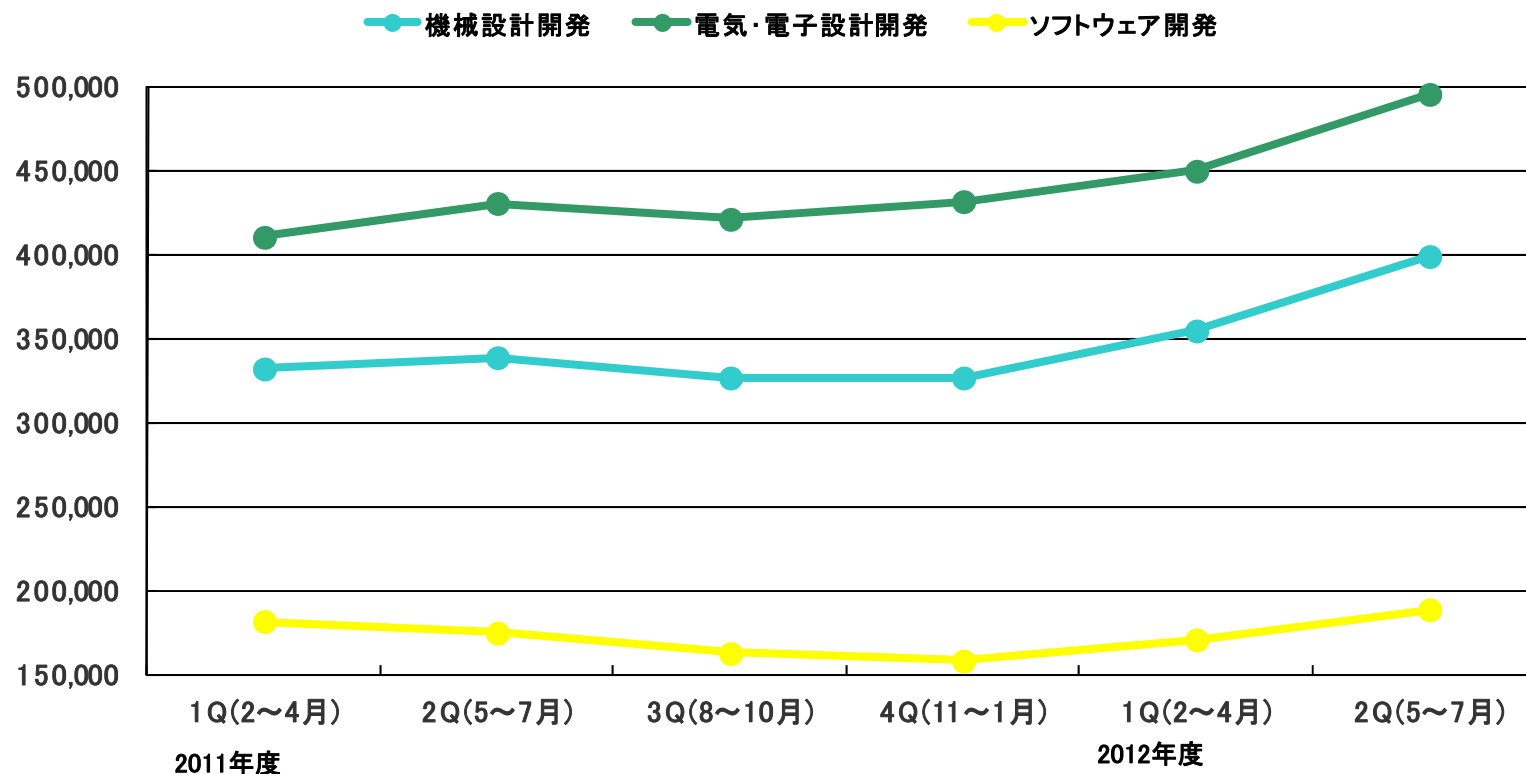
※「その他」売上除く

# ■ 分野別売上高 四半期推移



単位:千円

	'12年1月期 第1四半期	'12年1月期 第2四半期	'12年1月期 第3四半期	'12年1月期 第4四半期	'13年1月期 第1四半期	'13年1月期 第2四半期
機械設計開発	331,837	338,560	326,490	326,476	354,461	398,758
電気・電子設計開発	410,178	430,330	420,901	431,424	449,524	495,238
ソフトウェア開発	181,543	174,634	162,515	158,016	170,633	188,561



# ■第51期('13年1月期) 第2四半期決算概要 地域別 売上高(数値)



	'12年1月期 第2四半期		'13年1月期 第2四半期		前年 増減率 (%)	構成比 差異 (%)
	実績 (千円)	構成比 (%)	実績 (千円)	構成比 (%)		
東北	26,126	1.4	65,895	3.2	152.2	1.8
関東	714,391	38.3	789,495	38.4	10.5	0.1
東海	427,704	22.9	499,723	24.3	16.8	1.4
近畿	638,808	34.2	657,383	32.0	2.9	▲ 2.3
中国	12,339	0.7	18,878	0.9	53.0	0.3
九州	47,713	2.6	25,799	1.3	▲ 45.9	▲ 1.3
合計	1,867,083	100.0	2,057,176	100.0	10.2	—

※地域区分

※「その他」売上除く

北海道

東北…青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、新潟県

関東…茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、長野県

北陸…富山県、石川県、福井県

東海…静岡県、愛知県、岐阜県、三重県

近畿…滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県

中国…鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県

四国…徳島県、香川県、愛媛県、高知県

九州…福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県

沖縄

- ・本資料は、当社をご理解いただくための情報提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券への投資を勧誘する目的としたものではありません。
- ・本資料は、正確性を期すために慎重に作成しておりますが、完全性を保障するものではありません。本資料中の予測や情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。
- ・本資料に記載された意見や予測等の情報は、本資料作成時点の当社の判断によるものであり、潜在的风险や不確実性が含まれております。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績及び記載されている将来見通しとは乖離が生じる事がありますのでご承知ください。

株式会社 アルトナー  
経営戦略本部 IR・PRグループ

TEL : 045 - 470 - 5663  
FAX : 045 - 473 - 4830  
E-mail : [ir@artner.co.jp](mailto:ir@artner.co.jp)